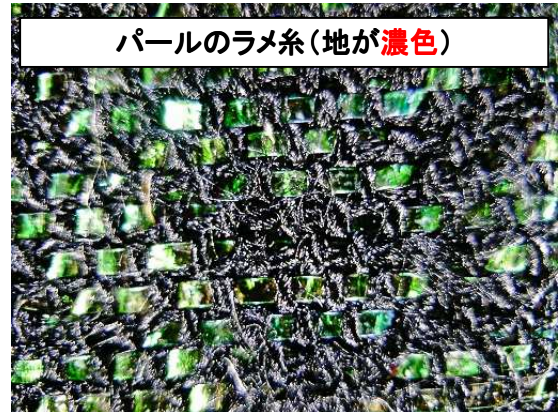
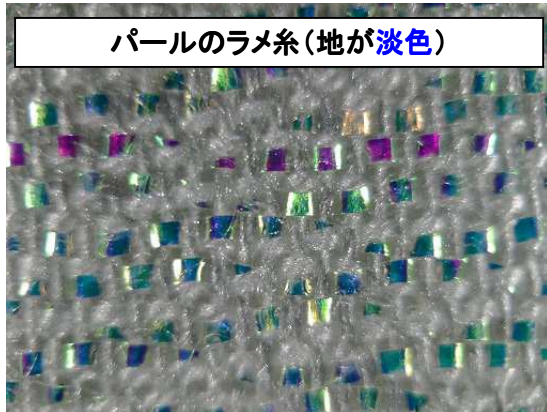




「パール・オーロラ調」の糸の色変化

トラブル内容



パール・オーロラ調のラメ糸を使用した生地を後染めしたところ、赤み～青みを持ったパールラメ糸の色が変化し、緑の玉虫色のラメに変わった。

●原因

パール・オーロラ調のラメ糸は「多重積層」のフィルムを使用して作られている。とても薄い膜が何層にも渡って積み重なっており、1枚1枚の層が光を反射し、それらの光が干渉合ってパールのような色・光沢を出す。見る角度によって光の波長が異なるので色が変わって見える。金属を使用していないのでフィルムに透過性があり、周囲の色に影響され、さらに色が変わって見えることがある。

今回はパールラメ糸入りの生地を後染めたことによって、染め色に影響され緑の玉虫色に変化した。このタイプのパールラメ糸は**黒色などの濃色と合わせると緑色の光沢が強くなる性質がある**。(別タイプの青みの強いパールラメ糸では、濃色の影響を受けると紫みが強くなるものもある)

●対策

パールラメ糸の性質であるので、**緑の玉虫色への変化が好ましくなければ濃色には後染めすべきではない**。先染の場合でも濃色の糸とパールラメ糸を共に織編したものは、上の写真と同様の色変化が起こるので、合わせる糸色の選択が重要である。

また、「色がたまり」が起こることがある。これはパールの「赤み」「青み」などが生地中の一部分に固まることで生地の欠点として見られることがあるが、パール糸の性質である。

ちなみに、パールラメ糸はポリエステルであるものが多く、分散染色で染色される。





パールフィルム (多層積層フィルム)
120x700mm

スパンコールシート

メタパール 80x7 30x70mm

淡色

パール



色変化

濃色



泉工業株式会社

<http://www.izumi-kingin.com/>

〒610-0114 京都府城陽市市辺西川原19

TEL : 0774-52-0709 担当 : 福永・山田